

(証券コード 6391)
平成29年2月28日

株主各位

大阪府堺市美原区菩提6番地
株式会社 加地 テック
代表取締役社長 中澤 敬

臨時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社臨時株主総会を下記のとおり開催いたします。ご出席くださいますようご通知申し上げます。

当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記株主総会参考書類をご検討いただき、同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、平成29年3月15日（水曜日）午後5時15分までに到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。

なお、当社は、平成29年1月26日付「臨時株主総会の招集、臨時株主総会招集のための基準日設定及び付議議案決定並びに社外監査役及び補欠監査役の辞任に関するお知らせ」において発表いたしましたとおり、三井造船株式会社による当社株式に対する公開買付けの成立を条件として、本臨時株主総会を開催することを予定しております。詳細につきましては、後記株主総会参考書類をご参照ください。

敬 具

記

1. 日 時 平成29年3月16日（木曜日）午前10時
2. 場 所 大阪府堺市美原区菩提6番地 当本社
3. 会議の目的事項

決 議 事 項

- 第1号議案 監査役2名選任の件
- 第2号議案 補欠監査役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項

- (1) 議案に対して賛否の表示をされないときは、賛成の意思表示をされたものとして会社は取扱います。
- (2) 議決権行使書により複数回議決権を行使された場合は、最後に行われたものを株主様の意思表示として会社は取扱います。

以 上

お 願 い 総会にご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

お 知 ら せ 株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.kajitech.com/>) に掲載させていただきます。

株主総会参考書類

はじめに

当社株式につきましては、平成29年1月26日付「三井造船株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」にて発表いたしました通り、平成29年1月27日から平成29年3月9日までを公開買付期間とする三井造船株式会社（以下、「三井造船」といいます。）による公開買付け（以下、「本公開買付け」といいます。）が行われておりますが、本公開買付けが成立した場合、三井造船が当社の親会社に該当することとなります。

また、平成29年1月26日付「臨時株主総会の招集、臨時株主総会招集のための基準日設定及び付議議案決定並びに社外監査役及び補欠監査役の辞任に関するお知らせ」にて発表いたしました通り、当社の社外監査役である阿部昌彦氏及び宇治田政利氏は三井造船の従業員であり、本公開買付けが成立した場合は、三井造船が当社の親会社に該当することになることから、社外監査役の要件を満たさなくなり、その場合、当社の社外監査役が不在となる可能性があります。同様に、当社の補欠監査役である三宅一徳氏も三井造船の従業員であり、本公開買付けが成立した場合は、三井造船が当社の親会社に該当することになることから、同氏は、当社の社外監査役の法定数を欠いた場合の代わりになりえないこととなります。

従って、当社は、上記社外監査役及びその補欠監査役が不在となる事態に備えるため、本公開買付けの成立を条件として本臨時株主総会を開催し、上記社外監査役及び補欠監査役に代えて、新たに監査役2名及び補欠監査役1名を選任するものです。なお、本臨時株主総会の終結時をもって、阿部昌彦氏及び宇治田政利氏が当社の監査役を辞任し、また三宅一徳氏が補欠監査役を辞退する予定です。

以上より、株主の皆様におかれましては、平成29年3月10日に当社が発表を予定しております「三井造船株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果及び親会社の異動に関するお知らせ」（本公開買付けが不成立の場合は「三井造船株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」となります。）にて、本臨時株主総会開催の有無をご確認いただいた上で、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

議案及び参考事項

第1号議案 監査役2名選任の件

前述の通り、本公開買付けが成立した場合、三井造船が当社の親会社に該当し、当社監査役の内2名が社外監査役の要件を満たさなくなり、辞任する予定であるため、監査役2名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次の通りであります。

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する当 社の株式数
1	飯 塚 芳 正 (昭和27年1月13日生)	昭和50年4月 三井造船株式会社入社 平成13年6月 同社財務部長 平成22年6月 同社退職 平成22年6月 三井造船システム技研株式会社取締役経理部長 平成25年6月 同社常務取締役社長補佐、コーポレート部門統括兼監査室長 平成28年6月 同社取締役退任、顧問 現在に至る	0株
<p>(社外監査役候補者とする理由)</p> <p>三井造船株式会社の財務・経理部門及び三井造船システム技研株式会社の管理部門全般・経営において豊富な知識、幅広い経験を有しており、経営全般に対して適切な指導及び監査を行っていただけると判断し、社外監査役として選任をお願いするものであります。また、上記理由により社外監査役就任時には、社外監査役として職務を適切に遂行できると判断いたしました。なお、同氏は、三井造船システム技研株式会社の顧問としての職を平成29年3月15日付にて辞する予定です。</p>			

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する当 社の株式数
2	多 田 敏 夫 (昭和25年3月2日生)	昭和43年4月 三井造船株式会社入社 平成8年5月 同社総務部主管 平成9年1月 同社総務部勤労グループ長 平成11年5月 同社営業総括本部関西支社総務課長 平成25年3月 同社退職 現在に至る	0株
<p>(社外監査役候補者とする理由)</p> <p>三井造船株式会社の総務・勤労・営業部門において豊富な知識、幅広い経験を有しており、経営全般に対して適切な、また、経理部門とは違う視点での指導及び監査を行っていただけると判断し、社外監査役として選任をお願いするものであります。また、上記理由により社外監査役就任時には、社外監査役として職務を適切に遂行できると判断いたしました。</p>			

- (注) 1. 各候補者と当社の間には、いずれも特別の利害関係はありません。
2. 候補者 飯塚芳正、多田敏夫の両氏は、社外監査役候補者であります。
3. 候補者 飯塚芳正氏は、過去5年間に於いて当社の特定関係事業者である三井造船システム技研株式会社の役員であったことがあります。
4. 候補者 多田敏夫氏は、過去5年間に於いて当社の特定関係事業者である三井造船株式会社の業務執行者であったことがあります。
5. 当社は、社外監査役候補者 飯塚芳正、多田敏夫の両氏の選任が承認された場合、飯塚芳正、多田敏夫の両氏との間に会社法第423条第1項に定める賠償責任の限度額を、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする契約を締結する予定であります。

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

前述の通り、本公開買付けが成立した場合、三井造船が当社の親会社に該当し、当社補欠監査役は社外監査役が欠けた場合の代わりになりえず、辞退する予定であるため、補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、あらかじめ監査役会の同意を得ておりません。

補欠監査役候補者は次の通りであります。

氏名 (生年月日)	略歴、地位及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
岩水勝彦 (昭和19年9月2日生)	昭和38年4月 三井造船株式会社入社 平成6年6月 同社監査部主管 平成13年8月 同社子会社エム・イー・エス・エース株式会社へ出向、取締役 平成22年9月 同社退職 現在に至る	0株
〈補欠の社外監査役候補者とする理由〉 三井造船株式会社の経理・総務・監査部門及び同社子会社の管理全般において豊富な知識、幅広い経験を有しており、経営全般に対して適切な指導及び監査を行っていただけるものと判断し、補欠の社外監査役として選任をお願いするものであります。また、上記理由により社外監査役に就任された場合には、社外監査役として職務を適切に遂行できると判断いたしました。		

- (注) 1. 候補者 岩水勝彦氏と当社の間には、特別の利害関係はありません。
2. 候補者 岩水勝彦氏は、補欠の社外監査役候補者であります。
3. 当社は、補欠監査役候補者 岩水勝彦氏が監査役に就任された場合、岩水勝彦氏との間に会社法第423条第1項に定める賠償責任の限度額を、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする契約を締結する予定であります。

以上

臨時株主總會会場

会場 大阪府堺市美原区菩提6番地 当本社

最寄駅

- ◆南海高野線初芝駅下車：南海バス2番乗り場
美原区役所前行き(9:12発、9:28発)→菩提(9:18着、9:34着)
- ◆地下鉄新金岡駅下車2番出口：南海バス2番乗り場
美原区役所前行き(8:53発、9:13発)→菩提(9:03着、9:23着)

※ご来社には南海バスをご利用願います。

